

## ネイティブ・シュードモナス属ポリミキシシアシラーゼ

Cat. No. NATE-0611

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** ポリミキシシアシラーゼは、Pseudomonas属から得られ、ポリミキシン群抗生物質およびタンパク質の長鎖脂肪酸アシル基を脱アシル化します。ポリミキシシアシラーゼは、ヒト癌細胞における長鎖脂肪酸アシルタンパク質に結合して親和性を持っています。

**用途** ポリミキシシアシラーゼは、Pseudomonas sp. 由来のN-ミリストイル切断酵素であり、N-ミリストイルペプチド配列を決定するために使用されてきました。また、マウスおよびヒト腫瘍細胞に結合する抗腫瘍活性があるため、癌研究において有用である可能性があります。

**別名** ポリミキシシアシラーゼ; ペプチドN-脂肪酸アシラーゼ

### 製品情報

**由来** シュードモナス属

**CAS登録番号** 111174-43-7

**活性** > 0.1 ユニット/mg 固体

**単位定義** 1ユニットは、pH 8.0、37°Cで1分あたり1μモルのN-オクタノイル-5-アミノバレリク酸を加水分解します。

### 保管・発送情報

**安定性** -20°C